



PRESS RELEASE

報道関係者各位

2016年9月29日

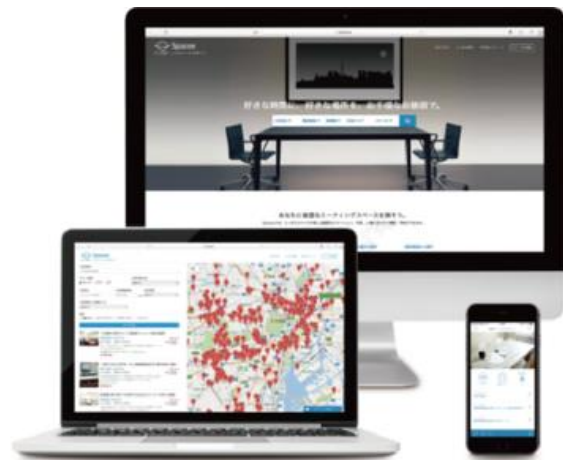
会議室シェアサービス『スペイシー』が 2016年度グッドデザイン賞を受賞

この度、株式会社スペイシー（東京都目黒区目黒、代表取締役社長：内田圭祐）が運営する会議室シェアサービス『スペイシー』が2016年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。

『スペイシー』は、ビジネスに必要となるミーティングスペースを簡単に貸し借りできる世界を目指して、誰でも簡単に使えるプロダクトの開発・デザインに取り組んで参りました。今回、その点が高く評価されたことを受け止めまして、今後もよりいっそう「ビジネスパーソンが簡単に使える会議室シェアサービス」のコンセプトの実現を追求し、さらなる開発に尽力して参ります。



**GOOD
DESIGN
AWARD
2016**



【審査員の評価コメント】

既存の貸会議室サービスでは敷居が高く、シェアオフィスやカフェでは情報セキュリティ的に使えない。そうしたニーズに応えた会議室シェアサービスである。とにかく借りるまでのステップが少ない。SNSのアカウントでログイン後、検索して絞り込んだのち、そのまま予約が可能となる。これほどまでに敷居が低いのであれば、自社の会議室が使えなかったり、出張先で急遽ミーティングが必要な場合も、気兼ねなく第三のオフィスとして利用することができるだろう。無駄がなく軽快なユーザーインターフェイスのデザインも、使ってみたいという気持ちを後押ししている。都市に存在する遊休資産を軸とした、借りる側にも貸す側にもメリットが大きなサービスであり、新しい働き方をもたらす可能性のあるデザインであると言える。

【グッドデザイン賞とは】

グッドデザイン賞は、1957年に創設された「グッドデザイン商品選定制度(通称Gマーク制度)」であり、以来約60年にわたって実施されています。日本で総合的にデザイン評価をし、その対象はデザインのあらゆる領域にわたり、これまでの受賞数は毎年約1,200件、59年間で約43,000件に及んでいます。また、グッドデザイン賞を受賞したデザインには「Gマーク」をつけることが認められ、「Gマーク」は創設以来半世紀以上にわたり、「よいデザイン」の指標として、その役割を果たし続けています。

【会議室シェアサービス スペイシーとは】

会議室シェアサービス『スペイシー』(<https://www.spacee.jp>)は、ビジネスミーティング等に適した場所を提供することに特化したサービスです。個室でプライバシーが保たれ1時間500円程度から安価に利用できることが評価を受け、近年急速にサービス利用が進んでいます。企業の会議室を使っていない時間帯のみ貸し出すなど、遊休資産の有効活用を可能にします。累計利用者数30万人を抱えるスペイシーは、簡単で便利に使える会議スペースを日本中のビジネスマンたちに提供する優れたプラットフォームサービスです。

【スペイシーの特徴】

■安く簡単に借りられる

- ・ コーヒー1杯の料金で利用できる
- ・ 1分で会議室の予約が完了(PC/スマホから検索、予約、決済まで完了)
- ・ 個室会議室ならプライバシーが保てる

■手間なく貸し出せる

- ・ 会議室を貸し出して収益向上やコスト削減が可能
- ・ 3分で会議室の掲載が可能(PC/スマホから物件掲載作業が完了)
- ・ 使わない時間だけ貸し出すことができる

社名：株式会社スペイシー

所在地：東京都目黒区目黒2-11-3印刷工場二階/C

設立：2013年10月

代表取締役：内田 圭祐

URL: <https://www.spacee.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社スペイシー 広報担当 征矢(そや)

Email: press@spacee.co.jp TEL: 03-6869-3659